



LC-505TA 外部入力接続用コネクタ

C-EIML 取扱説明書

製品パッケージおよび接続方法は以下の通りです。

必ず使用上の注意を確認し、正しく接続してください。

誤った接続は故障や火災の原因となる可能性がありますので、ご注意ください。

■ 製品パッケージ

外部入力接続用コネクタ 型番：C-EIML

C-EIMLは、1回解錠用（外部1端子）と連続解錠用（外部2端子）の端子に接続できます。

■ 運用前の確認事項

・ 室内機の端子について

外部入力端子には、1回解錠用（外部1端子）と連続解錠用（外部2端子）があります。

用途に応じて適切に接続してください。

・ 外部機器の確認

外部機器との接続は無電圧接点で行われているか確認してください。

・ 外部電源機能の使用が必須

本機能は電池の消耗が大きいため、外部電源機能を使用することが必須となります。

・ 解錠操作と外部入力機能の併用注意

解錠操作（カード・暗証番号・OPENボタン等）を行っている間に

外部入力から接点を入力すると、外部入力機能が正常に動作しません。

解錠操作を行った場合は、10秒以上操作を行っていない状態で外部入力を行ってください。

特にトグル入力を使用する場合、解錠操作中に接点を入力しても連続解錠にはならないためご注意ください。

連続解錠にならない場合は、接点入力を一度OFFにしてから、再度入力をください。

・ トグル入力（連続解錠）の用途

トグル入力は、連続解錠スイッチやスケジュールタイマーとの連動を想定した機能です。

火災報知器との連動は行わないでください。

■ 使用上の注意

・ 外部機器から電圧が本製品に印加されると、故障や火災を引き起こす恐れがあります。

必ず無電圧接点を入力してください。

・ 配線工事が必要となるため、本製品の接続は必ず電気工事業者に依頼してください。

■接続方法

① 製品の印字シールをご確認の上、「外部機器」と「C-EIML」を接続してください。

注意：外部機器より有電圧を本機に印加した場合、製品の故障及び火災の原因になります。

必ず無電圧接点であることを事前に確認し、正しく接続してください。

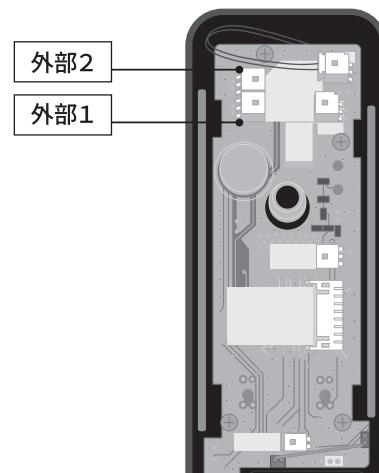
② LC-505TA室内機側の基板へ「C-EIML」を接続してください。

接続箇所は、右図より確認してください。接続時は、必ず接続機器の電源をOFFの状態で接続してください。

・外部2：連続解錠用入力端子（無電圧接点）

外部機器からの無電圧接点トグル入力を接続する端子です。

接点入力中は、施錠機能を無効化し、解錠状態を保持します。



・外部1：1回解錠用入力端子（無電圧接点）

外部機器から無電圧接点ワンショット入力を接続する端子です。

ワンショット入力が行われると、1回解錠が可能です。

※イラストの基板は、実物と異なる部分がありますので、予めご了承ください。

■配線例：外部2端子（連続解錠用トグル入力）+スケジュールタイマー

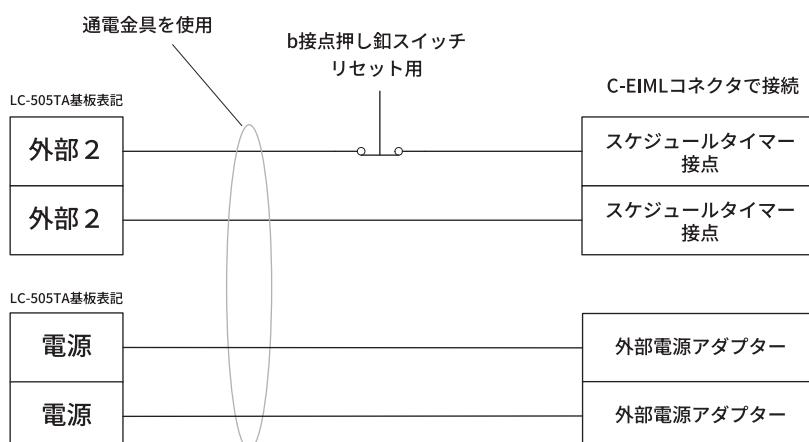
注意：トグル入力を使用する場合、他解錠操作中に接点を入力しても連続解錠にはならないためご注意ください。

解錠操作を行った場合は、10秒以上操作を行っていない状態で外部入力を行ってください。

連続解錠にならない場合は、接点入力を一度OFFにしてから、再度入力してください。

上記の状況を考慮し、b接点の押し釦スイッチ（リセット用）を接続することを推奨します。

また外部入力機能は電池の消耗が大きいため、外部電源機能を合わせて使用することが必須となります。



A-PSML (電源アダプター) C-PSML (コネクタ) で接続